



仙台市教育センター 所報 第77号
平成23年6月1日発行
発行者 仙台市教育センター所長 阿部英伸
〒983-0825 仙台市宮城野区鶴ヶ谷北一丁目19-1
TEL(022)251-7441 FAX(022)251-7486
Webページ <http://www.sendai-c.ed.jp>
代表E-mail info-web@sendai-c.ed.jp

教育センターの 新たな局面と学校支援

所長 阿部 英伸



3.11の未曾有の大震災。直後に降りしきる雪。漆黒の闇の中、刻々とラジオから流れる破壊と喪失の現実。私たちは、沿岸部の地域等から多くの尊い命を失うこととなりました。

不安と恐れの中での避難誘導、安否確認、避難所開設。大きな悲しみの中、奔走する学校職員の献身的な働き。学校の存在意義。学校職員の底力への信頼。まさに復興への陣列の象徴として、心に刻み込む事柄が多くありました。

今、学校では新たな経営ビジョンのもと、復興に向かって一步一步着実にその歩を進めていることと思います。教育センターも新たな局面を前に学校支援に向かってまいります。

1 「センター研修2011」の見直し

今年度から「仙台版いきいき教員づくり研修構想」に基づく新たな研修体系（「センター研修2011」）で研修事業が始まる予定でした。しかし、不測の事態により、次の点から研修事業を大幅に見直しました。

- (1) 学校の被災状況を踏まえ、学校復興を第一優先し、先生方が子どもと向き合う時間や心のケアにかかわる時間を確保する。
- (2) このため、実施する研修を職階・職能・経験年数に応じた「基本的な研修」に縮減し、「授業づくり研修」「トピック研修」等の希望研修の実施を見送る。
- (3) 災害対応や復興支援等に係る内容（被災校への指導主事等の長期継続的派遣、初任者に

よる被災校からの備品等の搬出作業、過去の災害復興事例から学ぶ集合研修等）を新たに設定する。

2 「仙台版いきいき教員づくり研修構想」 の基本維持

大幅な見直しをした「センター研修2011」ですが、次に挙げる事柄は維持しました。

- (1) 「求められる教員の姿」の明確化及び力量形成要素の分析により構築された研修体系
- (2) 「OJT推進例」（後日配布予定）によるOJTの支援と促進（OJTを支えるOffJT）
- (3) 職階・職能・経験年数に応じた研修の体系化と管理職やミドルリーダー層の力量形成

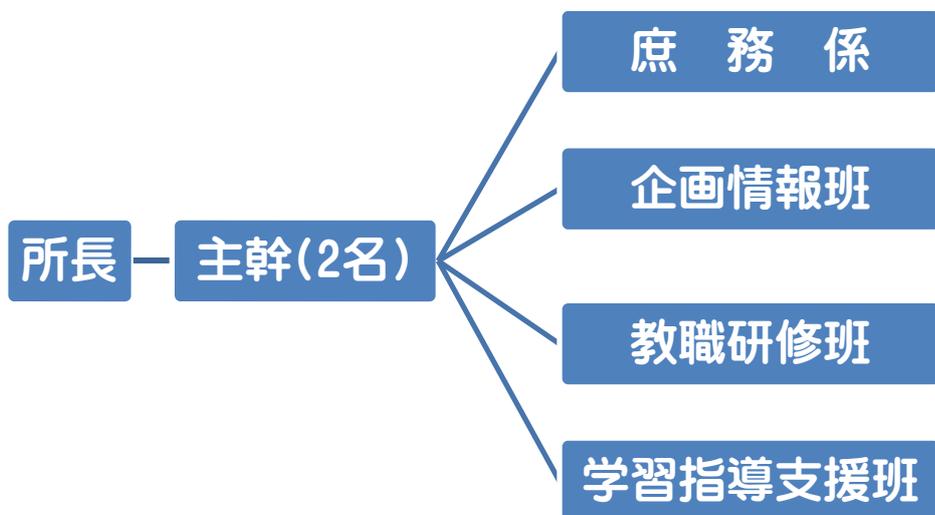
3 訪問研修事業の新たな構築

訪問研修事業を「授業づくり訪問」と「サポート訪問」の二つとしました。「授業づくり訪問」は、従来実施してきた「要請訪問」に替わるもので、2年間ですべての学校を訪問することにしております。「サポート訪問」は、これまでも実施してきたものですが、他課等で実施する内容も含め新たに統合を図りました。

新研修体系「センター研修2011」の全面実施は来春に持ち越すこととなりますが、「教室からの教育改革」と「復興」を合言葉に、教育センターは学校を支援してまいります。

組 織

電話：251-7441



企画情報班

電話：251-7442

教育課程・教育課題・教育の情報化に関わる 研究の推進と研究成果の提供

1 調査研究の推進

言語活動の充実を図った学習指導について調査研究を進めます。23年度は、言語活動の充実を図った授業の組み立て方（授業フレーム）や指導案の書き表し方（指導案フレーム）を作成し、配信する予定です。

2 カリキュラムセンター機能の構築

「言語活動の充実」、「ICT活用」、「地域の特性」という三つの視点に基づいた「仙台版スタンダードカリキュラム」を作成し、提供します。小学校については全期（1学期、2学期）分を、中学校については、1学期分を配信する予定です。

3 教育の情報化研究の推進

情報教育、ICT活用、校務の情報化についての研究を進め、学校における教育の情報化を支援します。また、有用な教育情報を随時提供します。

4 OJTプログラムの開発と発信

職場内における研修並びに同僚間による学び合い、教え合い（＝OJT）により、職務遂行等に必要な力量の育成が図れるよう、プログラムを作成、配信し学校をサポートします。



【教育の情報化研究の推進】

教職研修班

電話：251 - 7443

教職員の資質及び指導力向上を目指す研修 管理職の学校経営等に係る諸課題解決のための研修

1 フレッシュ先生研修

これまでの初任者研修を見直し、新たに「フレッシュ先生研修」がスタートいたしました。新任から4年目までの4年間に研修をスライドさせます。そのことにより、子どもと向き合う時間や同僚と共に研修する時間の確保を図ります。

2 5年次ブロック研修の新設

新任と5年次の先輩教員が共に学ぶ「5年次ブロック研修」を新設しました。この研修は、5年次教員が新任教員のファシリテーターとなるよう、また、新任教員にとっても、先輩教員と共に学び、指導を受ける機会にもつながる研修と考えています。

3 5年間隔の定期的な研修の設定

上記の「フレッシュ先生研修」「5年次ブロック研修」以外に、「10年経験者研修」「16年次研修」「21年次研修」「26年次研修」等、教員としての基盤に立った実践的指導力と学校運営力を身に付けた人材を育成する研修を推進します。

4 管理職研修の充実

管理職の世代交代の加速化に伴う、学校経営に携わる人材の育成及び管理職の力量育成を図るため、体系化されたプログラムの下、「2年次校長・2年次教頭対象の研修」「プレ管理職研修」等の新設を含め、研修内容及び回数等について拡充を図ります。



【フレッシュ先生研修】

学習指導支援班

電話：251 - 7440

実践的指導力の向上と校内研究推進に係わる訪問研修 多様なニーズに応じたサポート体制

1 授業づくりを支援する学校訪問研修

各学校の学習指導上の課題に応じた学校訪問を行うことで、教職員の実践的指導力向上を支援します。

授業づくり訪問・自主公開校訪問

2 各種サポート事業での積極的な支援

校内研究推進、特別支援学級の日常の実践、ICTを活用した授業づくり、個人や校内の組織単位での授業づくりなどを支援します。まずは、電話・E-mailでお問い合わせください。

3 自主研修サークル活動への支援

「わかる!」「楽しい!」授業をめざして頑張る先生方の自主研修サークルを支援します。

4 その他の事業

理科支援員配置事業

仙台市理科特別授業



【愛子小自主公開】



【仙台市理科特別授業】

平成 23・24 年度 仙台市教育委員会認定自主公開校一覧（1 年次）

学 校 名	研 究 主 題	公開予定日
八 木 山 小 (道徳教育)	「自己を見つめ、ともによりよく生きる児童の育成」 ～子どもの心を豊かにする道徳の時間の充実を通して～	平成 24 年度 公開予定
南 吉 成 小 (学習指導)	「学ぶ楽しさを味わえる授業をめざして」 ～人とのかかわり合いを通して～	
袋 原 中 (学習指導)	「生徒一人一人の学ぶ意欲を高める学習指導の在り方」	
茂 庭 台 中 (教育課程)	「互いに学び合い、判断し、表現できる生徒の育成」 ～学習意欲向上につながる授業づくりを通して～	

平成 22・23 年度 仙台市教育委員会認定自主公開校一覧（2 年次）

学 校 名	研 究 主 題	公開予定日
沖 野 小 (学習指導)	「自信を持って表現する力を育てる指導の工夫」	平成 23 年 11 月 2 日(水)
愛 子 小 (学習指導)	「表現力が身につく愛子式授業」 ～101の授業技術をめざして～	平成 23 年 12 月 9 日(金)
三 条 中 (学習指導)	「心豊かに生き生きと、互いに学び合う生徒の育成」	平成 23 年 11 月 8 日(火)
南 吉 成 中 (学習指導)	「自ら課題をもち、互いに学び合う生徒の育成」 ～自分の考えをもち、よりよく表現し合う言語活動を通して～	平成 23 年 11 月 17 日(木)
仙 台 青 陵 中 等 教 育 (学習指導)	「かかわり合いを大切にし、学ぶ楽しさを味わわせる指導の工夫」 ～各教科における言語活動を通して～	平成 23 年 10 月 28 日(金)

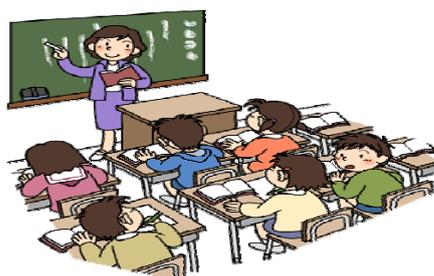
※公開授業の詳細・申込方法は、各学校のWeb ページで御確認下さい。

仙台市教育センター長期研修員

（平成 22 年度 実践的指導力向上研究）による公開授業

学 校 名	研修教員名	教 科 等
立 町 小	木 村 雅 之	特別支援教育
荒 町 小	加 藤 良 樹	国 語
通 町 小	関 場 雅 也	算 数
連 坊 小 路 小	山 本 香 澄	社 会
八 幡 小	庄 子 文 崇	体 育
西 多 賀 中	大 沼 み どり	国 語
八 乙 女 中	黒 澤 栄 志	理 科
住 吉 台 中	大 沼 祥 子	外国語（英語）

※公開授業の詳細、申込方法は、仙台市教育センターWeb ページで御確認下さい。



皆さんの参加を
お待ちしております！